

町報

かわにし



大きな「東」を田んぼに刻もう
～東沢地区田んぼアート～

平成29年

6

vol 1157



◆町公式フェイスブック◆
町の情報を気軽にゲット!





厳しい分自分のためになる そんな大河原さんのもとでもっと学びたい

研修先としてサポート 「地域おこし協力隊農業研修生」
大河原 ^{ひろし} 弘 さん (朴沢) × 鎌田 ^{ひさし} 寿 さん (朴沢)

鎌田君はやる気と意欲があって頼もしい
そんな若者を自立させてあげたいですね

受入先となった玉庭地区では、農家の担い手・後継者不足が課題になっていました。大河原さん自身も後継者を育てる必要性を感じ、鎌田さんを受け入れることにしました。大河原さんは、「JOIN 移住交流 & 地域おこしフェア」で初めて鎌田さんに出会い、「農業に対するやる気と

現在川西町では、12名の地域おこし協力隊のうち、「農業研修生」として活動している隊員が4人います。その一人、東京都出身の鎌田寿さんは、農業と田舎暮らしに興味があったため、「農業研修生」として、2年前から川西町で農業を始めました。鎌田さんの受入に関しては玉庭地区が窓口になり、農事組合法人ほうのさわが受け入れ、構成員である大河原弘さんが研修担当として指導しています。鎌田さんは、研修として米と大豆、きゅうりの栽培に携わる一方で、自主活動としてコリアンダーなどのハーブ類を試験的に栽培するなど、今後の収入に結び付くような作物を現在模索中です。鎌田さんに話を伺うと「大河原さんはすごく物知りで、常に勉強させてもらってます。指導は厳しいこともありますが、そのおかげで、甘えずに、早く覚えることができます。すごくいい研修先なので、みなさんにおすすみたいです」と充実した表情で答えてくれました。



▼▲さまざま指導を受けながら



意欲がある」という印象を受けたそうです。「実際に研修生として受け入れた後も意欲的で、非常に頼もしく感じています。今後、自立するためには、常に先を見ながら作業することを覚えてほしいです。」と優しい表情で話してくれました。

一方で、大河原さんは3年の研修期間が終了し、その後すぐに自立して生活していくのは非常に厳しいと感じていました。加えて、大河原さんも法人化を考えていたこと、鎌田さんが当初法人への就職を考えていたこともあり、今年1月に法人を設立させ、鎌田さんの自立を支えることを決意しました。「農業を始めて3年で自立し、食べていくのはかなり難しい。そこで、鎌田君が自立できるまでのお手伝いをしていきたいと思っています。」と話す大河原さんに対し、鎌田さんも「本当にありがたい。」と感謝していました。

中郡地区高山の若者で結成された、草刈りの担い手「中里青年会」。普段は農業に携わらないメンバーを巻き込み、地域ぐるみで農地を守る県内初の取組みとして注目を集めている。



特集：農業を支えていく若者たち！ ～挑戦する人・支える制度～



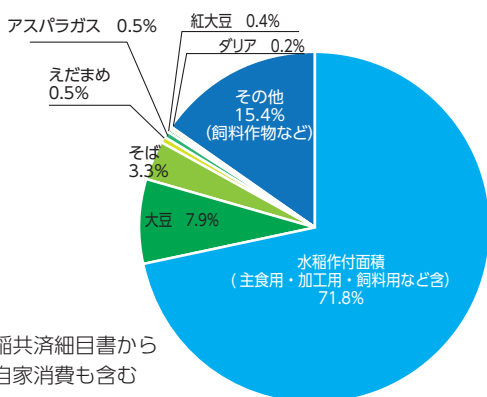
▲中郡小学校田植え体験 (H29.5.29)

川西町の農業は、水稲を中心に営まれ、昭和43年には米の平均単収が日本一となるなど、生産技術の高さが証明されています。また、米沢牛をはじめとする畜産、アスパラガス・枝豆などの野菜、ぶどう・さくらんぼなどの果樹、ダリアなどの花きを組み合わせた農業が展開されています。

一方で、農業者数は平成17年には1762人で、平均年齢は61.5歳でしたが、10年後の平成27年度には1344人で、平均年齢は65.1歳になり、農業者の減少や高齢化による担い手不足が大きな課題になっています。その課題解決のため、国や県でさまざまな支援制度を行っています。また町でも独自の支援制度を創設し、担い手の育成に取り組んでいます。

今回は、新たな担い手として動き出した方々の取り組みや、その人々を支える支援制度を紹介します。

作物別栽培面積の割合 (平成28年度)



水稲共済細目書から
※自家消費も含む

新規就農者数の推移

年度	全国※1	山形県※2	川西町※3
28年度		300人	6人
27年度	51,020人	280人	4人
26年度	46,340人	264人	8人
25年度	40,370人	251人	5人
24年度	44,980人	219人	6人

※1 農林水産省「新規就農者調査」より
※2 山形県農林水産部「平成28年度新規就農者の動向について」より
※3 山形県置賜総合支庁農業技術普及課「新規就農者定着状況調査」より

町の認定農業者数の推移

年度	認定農業者数	うち45歳未満
28年度	339人	27人
27年度	351人	28人
26年度	340人	27人
25年度	338人	26人
24年度	364人	30人

町の農業者数、平均年齢の推移

年度	総農家数 (自給農家含)	平均年齢 (基幹的農業者)
27年度	1,344人	65.1歳
22年度	1,560人	63.8歳
17年度	1,762人	61.5歳

農林業センサスより
※普段仕事として主に自営農業に従事している者

データで見る
川西町の農業



わたしはこんな事業を活用しました②

同じ女性農業者のみなさんと刺激し合い これからも前向きに頑張っていきたい

「認定女性農業者」として活躍中

川崎 ^{ゆき}幸 さん (時田)

昨年度、町が新設した「認定女性農業者制度」。現在4人が認定されています。その一人、川崎幸さん(時田)は、約10年前に結婚、出産をきっかけに、「できることからやってみよう」と、農業に携わることにしました。水稲、大豆、食用菊を主に栽培している川崎家。幸さんもおもに食用菊の栽培に携わっています。「食用菊は、「いい苗」を育てるのが一番重要で、難しいところでもありません。でも、いい苗が育てば、きれいな花が咲きます。それがやりがいでもあるし、うれしいです。」と、ご自身が栽培する食用菊への思いを話してくれました。



▲きれいな菊が咲くように

幸さんは、認定女性農業者になり、使える制度が広がったので、「補助事業を活用して、出荷資材購入などに充てたいです。経費削減のため、このような制度があるとうれしいですね。」と話してくれました。「認定女性農業者」に関しては、「不安な気持ちと、頑張っていくという気持ちがあります。ほかの3人(吉田祐子さん、江本牧子さん、荒井和子さん)とは、もともと知り合いで、顔を合わせるたびにいろいろな話をしています。今後も情報交換をしながら、お互いに刺激し合って頑張っていく予定です。また、新しく認定される女性農業者が増えてくれたらうれしいですね。」と笑顔で答えてくれました。

わたしはこんな事業を活用しました①

認定新規就農者になり3年目 同世代の農家が増えるとうれしいです

町の推進作物を栽培する若手農業者

奥山 ^{こうへい}康平 さん (洲島)

吉島地区でダリア、アスパラガス、枝豆を栽培している奥山康平さんは、農業者大学を卒業後に就農し、同6月に認定新規就農者に認定。現在3年目の若手農家です。祖父が、米と大豆を栽培する一方、自分はほかの分野に挑戦したいとの思いから、町やJA、県の農業技術普及課などに相談し、町の推進作物であるアスパラガス、ダリア、枝豆を勧められ、栽培を始めました。まだ3年目でわからないことも多く、毎日勉強しながら取り組んでいるそうです。「吉島は年の近い、優しい先輩方も多く、アスパラガスやダリアの栽培も盛んで、わからないことは積極的に聞きながら取り組んでいます。」と奥山さん。農業の楽



▲一つ一つ確認しながらダリアの球根を定植する奥山さん

奥山さんは、昨年町の認定新規就農者向けの支援制度を活用し、農作業に使う機械をリースで調達しました。農作業に使う機械をすべてそろえるには資金調達が大変だったため、「投資を抑えながら作業することができたので、すごく助かります。」と話してくれました。今後の展望を伺うと「特にダリアに力を入れて取り組んでいきたいです。町内に若い農家が増えたらいいので、同じ世代がどんどん増えてほしいと思っています。」と話してくれました。

しみを、「手をかけて育てたものを、お客様が手に取ってくれる姿を思い浮かべるのが楽しいしやりがいに感じています。」と教えてくれました。

町では、新しく農業を始める方や、新たな農業分野に取り組みたい方、農業を頑張る女性を応援しています。担当課お気軽にご相談ください！
町産業振興課農業グループ ☎42-66642

奥山さんが活用した制度はコチラ!!

新規就農者総合支援事業

- 新規就農者の農業に関する知識・技術の習得、経営基盤の安定化を支援します。
- 対象：本町に住所がある認定新規就農者
- ※その他事業ごとに要件があります。
- ⑤ 就農奨励金事業
45歳以上65歳未満の認定新規就農者へ奨励金を支給
- ▼その他：町産業振興課に各種様式を準備しています。詳しくはお問い合わせください。

かわにし農業人 チャレンジ支援事業

- ▼事業概要
農業の技術・知識・情報を習得するための経費
- (1) 研修費用助成事業
- (2) 営農費用助成事業
- (3) 農地の地代、農業用施設、機械リース料
- (4) 農業用施設、機械(中古含む)、種苗費などの経費
- (5) 農地取得支援事業
- (6) 住宅支援事業
- ▼認定までの流れ
① 所定の申請書を町に提出
- ▼内容：農業文化の異なる地域や、先進的な取り組みを行っている地域での研修
- ▼対象者：18歳～65歳未満の個人または3名以上の団体
- ▼対象経費：研修に係る旅費、活動経費
- ▼補助率：対象経費の4/5以内で、個人10万円、団体30万円を上限とする。

川崎さんが活用した制度はコチラ!!

認定女性農業者制度

- ▼要件
① 地域農業のリーダーとしての活躍が期待できる18歳～65歳の方
- ② 農業経営の向上に意欲的に取り組む方
- ③ 農業従事日数が概ね150日/年以上の方
- ▼認定までの流れ
① 認定女性農業者に！
・計画を協議
・認定
- ② 審査会を開催
・内容確認
・聞き取り
- ▼支援内容
① 認定女性農業者資金の貸付、利子助成
- ② 営農費用の一部助成
賃借料、購入経費に対する助成
- ▼その他
担当課に各種様式を準備しています。詳しくはお問い合わせください。



▲認定女性農業者の4人。左から江本さん、吉田さん、川崎さん、荒井さん

6月17日(土)~7月9日(日) 置賜公園ハーブガーデンフェア開催!

OKITAMA PARK HERB GARDEN FAIR 2017

ワックスバー作り
6/17 10:00~11:30
①講師/遠藤 智子 (山形市・マメリエ) ②体験料/¥1,000 ③定員/20名(要予約)

④材料/遠藤 智子 (山形市・マメリエ) ⑤体験料/¥1,000 ⑥定員/20名(要予約)

⑦講師/遠藤 智子 (山形市・マメリエ) ⑧体験料/¥1,000 ⑨定員/20名(要予約)

ハーブでおしゃれなティータム
6/18 10:00~11:30
①講師/遠藤 智子 (山形市・マメリエ) ②体験料/¥600 ③定員/10名(要予約)

④講師/遠藤 智子 (山形市・マメリエ) ⑤体験料/¥600 ⑥定員/10名(要予約)

ハーブの活用用法&寄せ植え
6/18 7/2 13:30~15:00
①講師/内容 新堀 功 (山形市) ②体験料/¥1,500 ③定員/各20名(要予約)

④講師/内容 新堀 功 (山形市) ⑤体験料/¥1,500 ⑥定員/各20名(要予約)

おいしい!ハーブ&オリブオイル
6/24 10:00~12:00
①講師/石田 京子 (山形市・Hibicafe) ②体験料/¥1,000 ③定員/12名(要予約)

④講師/石田 京子 (山形市・Hibicafe) ⑤体験料/¥1,000 ⑥定員/12名(要予約)

ミニハーブボール作り
6/25 14:00~15:00
①講師/野部 洋子 (山形市) ②体験料/¥300 ③定員/10名(要予約)

④講師/野部 洋子 (山形市) ⑤体験料/¥300 ⑥定員/10名(要予約)

ハーブスプレー&アロマジェル作り
6/25 7/1 10:00~12:30 10:30~15:30
①講師/門内 ひとみ (山形市) ②体験料/¥500

③講師/門内 ひとみ (山形市) ④体験料/¥500

石窯焼 피자体験 (会場/ライブスペースJam)
7/1 11:30~12:30
①講師/片倉 明 (山形市・ライブスペースJam) ②体験料/¥1,000 ③定員/20名(要予約)

④講師/片倉 明 (山形市・ライブスペースJam) ⑤体験料/¥1,000 ⑥定員/20名(要予約)

ハーブクッキー教室 (会場/ライブスペースJam)
7/2 11:00~12:00
①講師/渡田 真由子 (山形市) ②体験料/¥500 ③定員/15名(要予約)

④講師/渡田 真由子 (山形市) ⑤体験料/¥500 ⑥定員/15名(要予約)

パフェを作ろう
7/8 11:00~12:00 14:00~15:00
①講師/小島 寿 (山形市・Hibicafe) ②体験料/¥800 ③定員/各6名(要予約)

④講師/小島 寿 (山形市・Hibicafe) ⑤体験料/¥800 ⑥定員/各6名(要予約)

プリザーブドドラムズイヤー
7/9 10:00~11:30 13:00~14:30
①講師/二階堂 由美 (福島県・wonder flower) ②体験料/¥800 ③定員/各15名(要予約)

④講師/二階堂 由美 (福島県・wonder flower) ⑤体験料/¥800 ⑥定員/各15名(要予約)

押し花で万華鏡をつくろう
日 限定 10:00~16:00
①講師/ダリヤの園 かわにし 昭子 (山形市) ②体験料/¥500

④講師/ダリヤの園 かわにし 昭子 (山形市) ⑤体験料/¥500

毎日開催
摘み取り・クラフト体験
10:00~16:00
①摘み取り/¥300 ②クラフト体験/¥500~

③摘み取り/¥300 ④クラフト体験/¥500~

土・日限定
オープンカフェ
11:00~15:00
①マロウカビル・ライブスペースJam/¥300

③マロウカビル・ライブスペースJam/¥300

金・土・日
限定ハーブランチ
10:00~15:00
①¥1,000

③¥1,000

石窯焼 피자
10:00~15:00
①¥800

③¥800

ハーブボールセラピー
10:00~15:00
①¥1,500~

③¥1,500~

ハーブ利用委員会
ワークショップ
水・木 限定
水曜日 10:00~11:30 木曜日 10:00~16:00 (有料)

④水曜日 10:00~11:30 木曜日 10:00~16:00 (有料)

花だん案内
土・日 限定
10:00~16:00

④土・日 限定 10:00~16:00

オリジナルグッズ販売
土・日 限定
10:00~11:30

④土・日 限定 10:00~11:30

かわにし森のマルシェ
11:00~14:00
定休日/第4水曜日

④11:00~14:00 定休日/第4水曜日

カフェ
11:00~14:00
①フレッシュパザルとモアアラテラチーゴのマルゲリータ/¥900 ②ツナときのこパスタ/¥800

④11:00~14:00 定休日/毎週水曜日

キッチン&バーカリス
11:30~14:00 18:00~23:00
定休日/毎週日曜日

④11:30~14:00 18:00~23:00 定休日/毎週日曜日

予約・お問合せ ☎0238-54-1515 または 090-3360-1688 平日(月~金曜日)の 9:00~17:00 川西町観光協会 ■主催/川西町

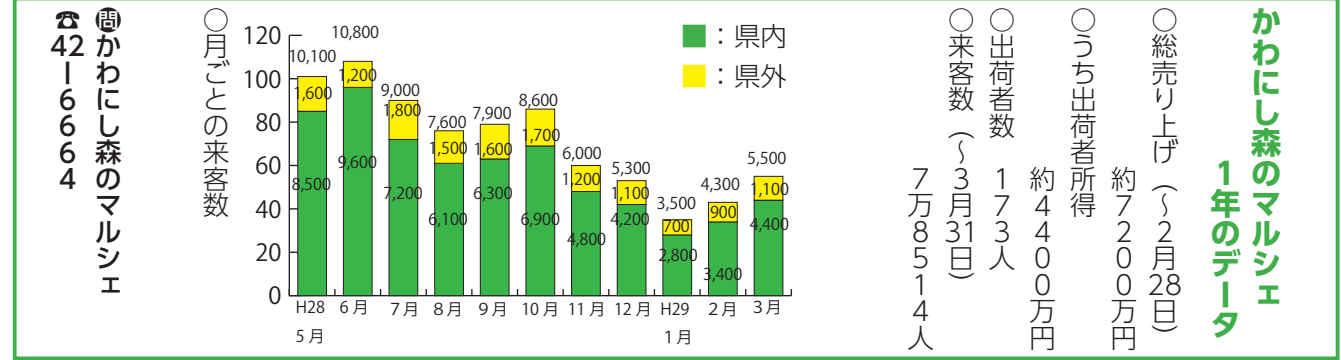
- ❖期日 6月17日(土)~7月9日(日)
- ❖時間 午前10時~午後4時
- ❖会場 置賜公園ハーブガーデン (大字上小松5095)
※入場無料・荒天の場合は休園になる場合があります。
- ❖公式フェイスブックページ: <https://www.facebook.com/mominokinooka/?fref=ts>
さまざまな催しが、みなさんをお待ちしています。ぜひお越しください
※駐車場は川西ダリヤ園をご利用ください。



かわにし森のマルシェ 一周年!



▲球根直売会も、雨の中大盛況だった



一般会計歳入歳出予算額

116億1,949万円 (前年度からの繰越分を含む)

平成28年度下半期

財政公表

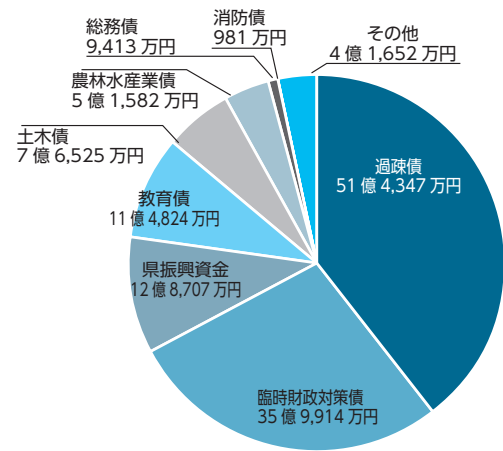
平成29年3月31日現在

町の財政状況をお知らせします

町民の皆さんに町の財政を理解していただくため、毎年2回、上半期と下半期に分けて町の財政状況をお知らせいたします。このたびは、平成29年3月末現在の状況をお知らせいたします。なお、決算は11月号でお知らせする予定です。通常町の会計は、地方自治法に基づき設けられていますが、特定の事業を行うなど独立性をもっている場合は、一般会計と区別して特別会計を設けることができます。本町では、国民健康保険事業、下水道事業、農業集落排水事業、介護保険事業、後期高齢者医療がこれにあたります。本町にはこのほかに、地方公営企業法に基づく水道事業を含めると、全部で7つの会計が設けられています。

町民未来づくり課 財政グループ ☎42-66611

町債現在高 129億7,945万円



民生費 (85.8%)	22億6,524万円	19億4,279万円
衛生費 (96.0%)	20億2,618万円	19億4,567万円
総務費 (78.7%)	16億4,800万円	12億9,653万円
農林水産業費 (78.4%)	14億5,274万円	11億3,960万円
公債費 (98.6%)	11億8,375万円	11億6,710万円
教育費 (91.1%)	11億6,519万円	10億6,117万円
土木費 (75.1%)	10億4,707万円	7億8,593万円
その他 (91.4%)	8億3,132万円	7億6,009万円

地方交付税 (101.4%)	49億8,765万円	50億5,939万円
町債 (17.9%)	16億717万円	2億8,810万円
町税 (109.6%)	12億1,305万円	13億2,936万円
県支出金 (57.9%)	11億4,213万円	6億6,075万円
国庫支出金 (79.8%)	7億8,577万円	6億2,723万円
繰入金 (0.1%)	5億5,587万円	42万円
地方消費税交付金 (85.7%)	3億1,700万円	2億7,172万円
その他 (97.1%)	10億1,085万円	9億8,199万円

■ 予算額
■ 収入・執行済額
()内の%は予算額に対する収入・執行済額の割合

各会計町債現在高

水道事業会計	19億8,657万円
下水道事業会計	36億811万円
農業集落排水事業会計	6億4,653万円

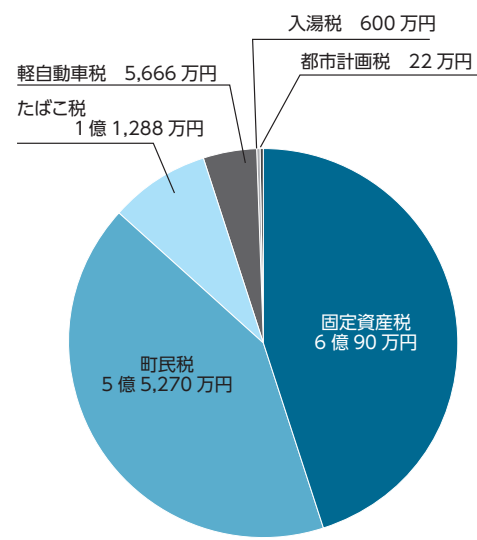
歳出 100億9,888万円

執行率86.9%
執行済総額

歳入 92億1,896万円

収入率79.3%
収入済総額

町税 13億2,936万円



町税のうち、都市計画税と入湯税は、特定の費用に充てるために課される目的税です。本町では、都市計画税は下水道事業特別会計へ繰り出し、公共下水道事業に使っています。また、入湯税は観光施設の整備と観光振興の事業に使っています。

基金

※平成28年9月末日現在高との比較

区分	平成29年3月末現在高	増減
財政調整基金	7億9,577万円	0円
町債管理基金	2億7,226万円	380万円
国民健康保険給付基金	1億6,174万円	0円
庁舎建設基金	1億6,005万円	5万円
人材育成交流基金	1億724万円	1,501万円
子育て支援基金	1億219万円	1,501万円
起業支援基金	9,918万円	1,501万円
土地開発基金	6,015万円	0円
スポーツ振興基金	1,021万円	0円
ふるさとづくり基金	1,287万円	0円
その他	1億2,633万円	4万円

公有財産

※平成28年9月末日現在高との比較

区分	平成29年3月末現在	増減
土地	7,260,953㎡	△25,426㎡
建物	91,746㎡	△426㎡
有価証券	3,435万円	0円
出資による権利	1億5,358万円	0円

特別会計

〔特定の事業を行うために、一般会計と区分して経理する必要がある場合に設けられる会計のことです。〕

区分	予算現額	収入済額	執行済額
国民健康保険事業	21億1,773万円	18億2,876万円	18億7,536万円
下水道事業	5億5,892万円	4億633万円	5億3,023万円
農業集落排水事業	9,576万円	6,977万円	7,819万円
介護保険事業	18億5,828万円	17億383万円	16億1,267万円
後期高齢者医療	1億5,765万円	1億5,793万円	1億5,599万円

公営企業会計

◆水道事業会計 〔一般会計などと異なり民間企業に似た経理を行う会計で、収益的収支と資本的収支に区分されています。〕

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	5億102万円	4億6,953万円	3,149万円
資本的収支	1億9,026万円	3億2,992万円	△1億3,966万円

財政公表
夏まつり情報
読書推進計画
国民年金保険料
各種税金関係
講座・募関係
イベント情報
文化財
イベント情報
健康福祉①
健康福祉②
くらしの情報
プラザ・町長
ちまる情報

川西夏まつり2017 8月11日(金)祝

笑顔満開！感動満載！



開催まで2カ月をきり、実行委員会の準備も本格化。ステーションや売店、花火など今年も盛りだくさんの内容です。どうぞご期待ください！

記念花火を打ち上げませんか！

花火の受付が始まりました。ひと口3000円からで「〇ちゃん誕生おめでとう！」「〇〇さん、これからもお元気で！」などコメントをつけることができます。ご家族やご友人との合同での申し込みもできます。

なお、事業者の方には担当者が案内に伺います。ぜひご協力ください。

申込方法

申請書と金額を添えて各地区交流センター、または町まちづくり課にお申し込みください。

(申請書は、各地区交流センター、町まちづくり課に備えて付けているほか、町ホームページからもダウンロードできます。)

◆申込期限 7月10日(月)

各地区発

無料送迎バス運行

会場へは各地区発の無料送迎バスが運行されます。バスの運行や交通規制の詳細は8月に配布するパンフレットでお知らせします。

ボランティア募集

まつり当日、お手伝いいただける方を大募集！ご都合に合わせて役割をお願いします。スタッフユニホームと軽食をご用意します。

◆申込期限 6月30日(金)

◎川西夏まつり実行委員会事務局 (町まちづくり課内) ☎42-6613



川西夏まつり出店者募集！

【売店運営部事務局 (町産業振興課) ☎42-6696】
夏まつり会場において飲食や物産の販売など来場された方が楽しめる売店「かわにしマルシェ」の出店者を募集します。

【1区画基本設計】

○テント…横2.7m×縦3.6m

○長机・イス…各2つ

◆応募方法

「出店申込書」及び「誓約書」(町ホームページからダウンロード)を6月30日(金)まで、売店運営部事務局あてに提出してください。

◆出店者説明会

○日時…7月20日(木) 午後3時

○場所…中央公民館視聴覚室



子どもたちの読書活動を推進します

川西町子ども読書活動推進計画を策定しました

現代社会は、情報化社会の進展に伴い、大量の情報の中で生活する状況となり、さまざまな弊害が生じています。特に、子ども達は社会の変化に対応する力が必要となることから、学校教育の中でも情報機器を活用した学習が展開されています。一方、人間性をより豊かにするには、「読む」「書く」「話す」など、言葉を重んじる教育がより重要となってきました。

今後さらにグローバル化が進み、コミュニケーション能力を高めることが求められるようになってきます。現代の子ども達は、さまざまな情報に触れていながら、読書、活字離れが進んでいる状況から、町教育委員会では「川西町子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書活動を推進していきます。

目標を設定して取り組む

川西町子ども読書活動推進計画では、4の目標と14の活動項目を設定しました。

目標1

家庭、地域、幼稚園、保育所、小中学校における子どもの読書活動の推進

町の「学校教育の重点と方針」に沿って教育課程を編成し、幼保小中一貫した読書教育に取り組みます。

①親子読書を、町内PTAにおいて積極的に対応します。

②町立図書館でのおはなし会、乳児検診時ブックスタート、

目標2

各小中学校でのブックトークを引き続き実施します。

③子育て支援センター「こあら」、放課後子ども教室、放課後児童クラブ、地区交流センターなどでの図書整備、活用などを積極的に推進します。

④幼稚園、保育所では、乳幼児が本に触れ合う環境づくりに努めます。

⑤学校では、司書教諭を中心に学校図書の有効利用に努めます。



目標3

子ども読書活動に関する理解と関心の普及

①幼稚園、保育所、小中学校で「読書週間」を定め、子どもの読書活動の取り組みを計画的に実施し、「読育」への理解と関心を高めます。

②読書に関する各種情報については、町ホームページ、町報、「図書館だより」などにより、保護者をはじめ町民のみならずへの情報提供に努めます。

目標4

子どもの読書活動推進体制の整備と充実

①全町挙げての読書の取り組みとなるよう、具体的な方策を検討し、確実な実行に努めます。

②グローバル化に対応するため、日本語だけでなく英語をはじめとする様々な言語に親しむ本の整備、指導者の育成に努めます。

③小中学校のコミュニティースクール(学校運営協議会)

各世代の行動計画を定める

町では、以上の目標、活動を達成するため、「乳幼児期」、「児童期」、「生徒期」、「共通」として、各世代における行動計画(アクションプラン)を定め、着実に読書活動を推進していきます。

◎教育総務課 教育総務グループ ☎42-6659



「んじいですか?」

国民年金保険料に関するおはなし



期限までに納めましょう

- 平成29年度の保険料
月額1万6490円
- 納付方法
- ①日本年金機構から送られる納付書による納付
- ②クレジットカードでの納付
- ③インターネットなどを利用した納付
- ④口座振替(割引制度など有)

未納のまま放置すると...

日本年金機構では、保険料を納付期限までに納めていない方に電話、書面、面談などで案内をおこなっています。未納のまま放置すると、強制徴収の手続きによって督促を行い、期限までに納付がない場合は、延滞金が課せられ、納付義務のある方の財産を差し押さえることがありますので、早めの納付をお願いします。

免除・納付猶予制度

○今年度分の受付が7月1日から始まり、経済的な理由などで保険料納付が困難な場合に利用できます。免除・猶予が認められた期間の老齢基礎年金は減額されますが、納期限から10年以内に納めることで満額に近づけることができます。

▼保険料免除制度

所得に応じ、全額免除と一部免除(4分の3・半額・4分の1)があります。

▼若年者納付猶予制度

50歳未満の方が申請でき、所得要件を満たすと保険料が猶予されます。

▼審査

日本年金機構が行います。免除の審査、猶予の審査とも一定の基準に該当すると承認されます。

審査結果は、受付の1〜2か月後に通知されます。一部免除に決定した場合は、後日送付される納付書で減額された保険料を納めてください。
▼申請手続き
申請する場合は、申請に必

要なものを確認いただき、役場窓口又は、米沢年金事務所でお手続きください。

▼申請に必要なもの

- ・年金手帳・印鑑(認印)
- ・失業が理由の場合は、離職票または雇用保険受給者証等の写し
- ※前年所得を証明する書類が必要な場合もあります。

免除・納付猶予の申請は、申請書を提出した日から2年1カ月前の月分まで遡及して申請することができます。失業等により保険料を納付することが困難になるなどして、未納期間を有している方はご相談ください。

町住民生活課 戸籍住民グループ
☎42-66615

日本年金機構からのお知らせ

年金を受け取るために必要な保険料の納付期間が、25年から10年に短縮されました。受給対象の方には、「短縮」と記載した黄色の封筒をお届けしていますので、予約の上、早めに手続してください。
☎ねんきんダイヤル
☎0570-0511165
☎米沢年金事務所
☎2214220

置賜社会教育振興会・置賜地区青少年育成連絡協議会 合同研修会を開催

子どもたちが「生きる力」を身につけるためにいかに支援していくか共に考え、学びあえる研修会です。

▼演題 「社会教育で子どもを人間力を育む」
「生きる力」の根幹である人間力(自助力と共助力)を育むためには何が必要か
▼講師 有馬正史氏(認定NPO法人さわやか青少年センター理事長)

▼期日 6月24日(土)
開場 午後1時30分
講演 午後2時20分
▼会場 長井市置賜生涯学習プラザ
※入場無料です
※共催 長井市まちづくり青少年育成市民会議
☎町生涯学習課 生涯学習グループ
☎42-12843

児童手当の現況届を忘れずに!



児童手当を受けている方は、毎年6月に「現況届」を提出する必要があります。この届出は、児童の養育状況や受給者の前年分の所得状況など必要事項を確認し、引き続き手当が受けられるかどうかを確認するためのものです。

6月中に「現況届」の提出がないと、6月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

対象者のご自宅に案内を送付していますので、確認のうえ、提出をお願いします。

▼提出期限 6月30日(金)
▼提出方法 窓口持参または返信用封筒で郵送
▼提出先・☎町健康福祉課 福祉グループ
☎42-66635

税金の納付は忘れずに

口座残高の確認を

今月は、町県民税の納付月です。納付期限は6月30日(金)、口座振替日は6月28日(水)です。納め忘れがないようお願いいたします。口座振替を利用している方は、振替日前日までに残高を確認してください。残高不足などで振替できなかった場合、再度の振替はできませんのでご注意ください。

安心・便利な口座振替

納付月の口座振替日に指定の口座から自動振替で納付ができます。新たに利用される方は、金融機関窓口にある口座振替依頼書に必要事項を記入のうえ、金融機関へ提出してください。毎月末日(ゆうちょ銀行は20日)まで申し込みを受け付けたものは、翌月以降の口座振替日から開始します。

納付期限をすくまじょう
町税・保険料を納付期限までに完納しない方には、納付期限後に督促状を送付いたします。

町で納付の確認をするのに1週間ほど時間がかかります。そのため、納付期限を過ぎてから納付した場合、納付したにもかかわらず督促状を送送してしまうことがあります。トラブルを避けるためにも、納付期限内の納付をお願いします。

すでに口座振替を利用している方で、口座振替を依頼していない新たな税目が発生した場合、新たな税目の口座振替依頼書を金融機関へ提出する必要がありますのでご注意ください。

○利用できる金融機関
(次の本店及び各支店)
山形銀行・山形おきたま農業協同組合・山形中央信用組合
・米沢信用金庫・荘内銀行
・きらやか銀行
・東北労働金庫
・ゆうちょ銀行
☎町税務会計課 収納グループ
☎42-66634

障がいを持つ方を応援します!

【特別児童扶養手当】

精神又は身体に障がいがあると認められた20歳未満の障がい児を家庭で養育する方に支給されます。受給資格者や同居する親族の所得によって支給制限があります。児童が福祉施設に入所している場合は該当しません。

○手当月額(児童1人)

- 1級 5万1450円
- 2級 3万4270円

【特別障害者手当】

精神又は身体に著しく重度の障がいがあるため、日常生活で常に特別の介護が必要な在宅の20歳以上の障がい者に支給されます。受給者本人や同居する親族の所得によって支給制限があります。施設入所している方、3か月以上継続して病院に入院している方は該当しません。

○手当月額

- 2万6810円

【障害児福祉手当】

精神又は身体に重度の障がいがあるため、日常生活において常時介護を必要とする状態にある在宅の20歳未満の障がい児に支給されます。受給者本人や同居する親族の所得によって支給制限があります。福祉施設に入所している場合は該当しません。

○手当月額

- 1万4580円

☎町健康福祉課 福祉グループ
☎42-66635

財政公表

夏まつり情報
読書推進計画

国民年金保険料
各種税金関係

講座・募集関係
イベント情報

文化財
イベント情報

健康福祉①

健康福祉②

くらしの情報

プラザ・町長
ちまる情報

まちづくりマイスター養成講座
公開講座受講生募集中!

町では、地域づくりに必要なスキルを身につけ、「これから」を担う人材を養成する「まちづくりマイスター養成講座」を実施しています。講座の中で、一般の方も受講できる公開講座を下記の日程で開催します。スキルアップに結び付くこと間違いなしですので、興味のある方はぜひお越しください。



- ▼受講資格 誰でも可
- ▼受講料 無料
- ▼日時 6月23日(金) 午後7時30分～9時
- ▼会場 中央公民館視聴覚室
- ▼申し込み・申込グループ ☎42-6613

講師	講演内容
フリーアナウンサー 伊藤 こそ恵 氏	初対面の人などとうまくコミュニケーションをとっていくための手法などを学びます。

ダリア栽培講習会開催

日時	内容	会場
6月24日(土) 午前10時～	きれいな枝づくり (病害虫対策含む)	かわにし森のマルシェ
8月5日(土) 午後3時～	きれいな花を咲かせるための管理	
9月24日(日) 午前10時～	東北ダリア名花展を見学しよう	川西ダリア園
11月3日(金) 午前10時～	球根の掘上と分球	

川西ダリア園従業員募集!

- ・軽食(そば、うどん、ラーメンなど)の調理及び販売
- ・土産品の販売 ・その他
- ▼雇用期間 7月13日～11月7日(約4か月間)
- ▼時間 午前9時～午後6時
- ▼休日 シフト制(概ね週休2日)
- ▼賃金 日給5900円以上 ※通勤距離が2km以上の場合 は通勤手当支給
- ☎町観光協会事務局 ☎54-11515



ボランティアの方を養成する講座です。調理実習をはじめ、運動や講話など楽しい講座が盛りだくさんです。年齢・性別を問わず、どなたでも参加できますので、ぜひお申し込みください。

- ▼期 日 7月12日(水)、8月23日(水)、9月20日(水)、10月31日(火)、11月29日(水)、12月19日(火)の全6回
- (5回以上の出席で修了証を差し上げます。)

- ▼時間 午前9時30分～午後2時(初回は午前のみ、10月31日は午後のみ)
- ▼会場 町農村環境改善センター
- ▼定員 先着20名
- ▼受講料 ①実習ごとに200円(4回) ②エプロン代(食改活動用)2000円
- ▼申込締切 6月27日(火)
- ☎町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

かわにし産業フェア2017絵画コンクール作品募集

▼テーマ ダリヤの花、ダリヤのある風景

▼応募区分

○幼児・小学生の部…小学生以下

○中学生の部…中学生

○一般の部…高校生以上

▼応募企画

○サイズ…八つ切(392×271mm)画用紙

○画材…色えんぴつ(水彩色えんぴつ、クーピー可)

▼応募締切 9月15日(金)

▼応募方法 応募作品票を町ホームページよりダウンロードし応募作品に貼付し、左記へ提出ください。



▲豪華賞品を用意しています

絵画教室を開催

かわにし産業フェア2017絵画コンクールの開催にあたり、無料のスケッチ教室を実施します。

▼対象(各15名)

①児童生徒の部…小学生及び中学生

※但し小学3年生以下は保護者の付き添いが必要です。

②一般の部…高校生以上

▼日時 7月28日(金) 午後1時～午後4時

▼会場 川西ダリヤ園内

▼内容

①ナイフを使った鉛筆削りの実技指導(30分程度)

②鉛筆・色鉛筆を使ったダリアのスケッチ教室

※雨天時は中央公民館

▼講師 やまがた芸術倶楽部代表 喜早 洋介 氏

画家 竹田 征三 氏

▼持ち物 鉛筆・色鉛筆をご用意ください。

▼申込方法 7月14日(金)までに左記へ申込

☎町産業振興課「絵画コンクール」係宛 ☎42-6696

夏休み親子下水道教室開催



下水道の仕組みや働き、環境の大切さなどを、施設見学や工作体験を通じて学んでみましょう。

▼日時 8月2日(水) 午前9時～正午

▼会場 置賜浄化センター(南陽市宮崎248-12)

▼対象者 町内に在住の小学4～6年生の児童と保護者

▼参加費 無料

▼申込期限 7月25日(火) ※左記までお電話にてお申し込みください。

☎町地域整備課 上下水道グループ ☎42-6657

▼内容 施設見学、顕微鏡による微生物の観察、工作(木端細工)

※木端細工とは 木切れを木工用ボンドでくっつけて、いろいろな形のものを作るものです。

▼作業内容 河川、周辺道路での空き缶やごみの収集、除草、草花の栽培など(1世帯1人を目標)

☎町地域整備課 建設管理グループ ☎42-6647

きれいな川ですみよいふるさと運動

町では、みなさんの河川愛護に対する意識の醸成と美しく快適で豊かな環境づくりを目的にきれいな川で住み良いふるさと運動を実施します。みなさんの参加をお待ちしています。

▼日時 6月25日(日) 午前5時30分～6時30分

※各地区自治会の都合により変更になる場合があります。

▼場所 各地区自治会により異なります



▲昨年度は1,029件の応募が!

- 審査員賞 4名 (賞状と三菱鉛筆36色)
- 入選 20名 (賞状と三菱鉛筆12色)
- 【送り先・問い合わせ先】 ☎999-10193
- 山形県東置賜郡川西町大字上小松1567
- 町産業振興課「絵画コンクール」係宛 ☎42-6696

- 国民年金保険料
- 各種税金関係
- 講座・募集関係
- イベント情報
- 文化財
- イベント情報

健康福祉① 健康福祉②

健康福祉① 健康福祉②

くらしの情報

プラザ・町長 ちまる情報

はかりの定期検査にご協力ください



取引・証明(営業用)に使用する「はかり」は、計量法により2年に1回の定期検査が義務付けられています。本町においては本年が検査年となっており、下記日程にて実施しますので、対象者は必ず受検してください。
この検査を受けないと取引・証明(営業用)に使用できなくなります。
なお、はかりを新規に購入した方は左記までご連絡ください。

- ▼引・証明(営業用)に使用できなくなる。
- ▼期日 7月4日(火)、5日(水) 午後2時30分
- ▼会場 両日町民総合体育館
- ▼(社) 山形県計量協会
- ☎023164419811
- ◎町産業振興課 商工観光グループ ☎4216645

本間喜一先生を顕彰する講演会

町では、玉庭地区出身で愛知大学を創設した(故)本間喜一先生を顕彰する講演会を毎年開催しています。今年度も、下記のとおり開催します。参加無料ですので、ぜひご参加ください。

- ▼日時 7月16日(日) 午後2時~4時頃
- ▼場所 川西町交流館あいばる(旧川西2中)
- ▼講演 新井野 洋一氏
- ◎第一部
- ◎第二部 中野 奈保子氏(俳優・脚本家・演出家など)
- 「無償の愛を知る大学」
- 「舞台「本間喜一物語」はじまりの手紙」の制作をとおして私が感じた本間先生の愛
- ◎町まちづくり課 地域振興グループ ☎4216613

水防訓練



▼日時 6月25日(日) 午前9時
▼場所 犬川河川公園(上小松二井町地内)
◎川西消防署 ☎4213700

男女共同参画 パネル展

▼期間 6月23日(金)~29日(木)
▼場所 中央公民館ロビー
▼内容 「男女共同参画早わかり」について



◎町まちづくり課 地域振興グループ ☎4216613

文化財ものがたり シリーズ⑦ 「チョウセンアカシジミ」



▲6月下旬に羽化する成虫

チョウセンアカシジミ(以降チョウアカ)は、朝鮮半島・ロシアの沿海州が原産で、開張は35mm~40mmほど、羽の形と大きさがシジミ貝のようであることからこの名前が付けられています。日本では、昭和28年、岩手県の田野畑村で初めて発見され、現在は置賜盆地や新潟県の一部の地域でチョウセンアカシジミについてお気付きの点がありましたら、左記担当課までご一報ください。
◎町生涯学習課 生涯学習グループ ☎4412843

映画「徘徊」上映会

認知症高齢者見守り事業

▼日時 7月23日(日) 午後2時~3時30分
▼会場 フレンドリープラザ
▼入場整理券 入場無料です
※入場には、入場整理券が必要ですので、先着300名のため、お早めに!
◎入場整理券配布場所
町健康福祉課・フレンドリープラザ・各地区交流センター・町社会福祉協議会

【お知らせ】
上映開始前(正午~午後2時)は、健康チェック(骨密度・握力)や福祉用具展示コーナーをお楽しみください。

◎町地域包括支援センター ☎4216638

地域支え合いフォーラム

町では、高齢者が住み慣れた地域で安心した生活ができるよう、地域の支え合いの体制づくりを推進するフォーラムを開催します。
▼期日 7月13日(木) 午後1時30分~3時30分
▼会場 町農村環境改善センター
▼内容
○基調講演
・演題 「ずっとここで暮らし続けたい」~助け合いのしつづき
ある地域づくりをみんなで~
・講師 河田 圭子氏
「実家の茶の間」代表・新潟市支え合いのしくみづくりアドバイザー
○サロン等活動報告(2団体)
御伊勢町、押川
▼対象 高齢者の居場所づくりや生活支援のボランティアなどに関心のある方
▼参加費 無料
◎町地域包括支援センター ☎4216638

家族介護教室



▼日時 7月6日(木) 午後1時30分~3時
▼会場 生きがい交流館
▼参加費 無料
(おむつ等サンプル進呈)
▼内容
【聴力と補聴器について】
○講師 米沢補聴器センター
【排泄ケアのポイント】
○講師
・株式会社サン十字
・ユニ・チャーム株式会社
▼対象 家族を介護している方や介護に関心のある方
▼申込 6月30日(金)まで電話にて左記にご連絡下さい。
◎町社会福祉協議会 ☎4613040

臨時福祉給付金の窓口が変わります



7月から、臨時福祉給付金(経済対策分)の申請窓口が変更になります。
◎町健康福祉課 福祉グループ ☎4216635

骨髄提供者を助成

町では、骨髄・末梢血幹細胞提供者(ドナー)の経済的負担を軽減し、移植・ドナー登録の推進を図るため、提供者に助成金を交付しています。
▼申請できる方
骨髄などの提供日に、本町に住所がある方で、ドナー休暇制度が導入された企業・団体などに属していない方
▼助成金額 最大14万円
◎町健康福祉課 健康推進グループ ☎4216640

医療用ウィッグ 購入を助成



町では、がん患者の方の治療と就労の両立、療養生活の質の向上のため、医療用ウィッグ購入を助成します。
▼助成対象 平成28年4月1日以降に購入したウィッグ
▼助成金額 最大2万円
◎町健康福祉課 健康推進グループ ☎4216640

財政公表	夏まつり情報	国民年金保険料	講座・募集関係	文化財	健康福祉①	健康福祉②	くらしの情報	プラザ・町長
読書推進計画	各種税金関係	イベント情報	イベント情報	健康福祉①	健康福祉②	くらしの情報	プラザ・町長	ちまる情報



適正受診を心がけましょう★今月のポイント★ 同じ症状、病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。みなさまにご負担いただく保険料や医療費の増加につながるだけでなく、検査や薬の重複などで体に悪影響を与えてしまう心配があります。今受けている治療に不安があるときは、そのことを医師に相談しましょう。

1名募集!

子ども・子育て会議委員を募集!

町では、平成27年4月にスタートした「子ども・子育て支援新制度」に基づき、子育て支援事業を実施しています。新制度の実施や、その事業計画などにご意見をいただく場として設置している「川西町子ども・子育て会議」の委員を募集します。

〈要件〉町内に住所を有する満20歳以上の方で子育て支援に関心のある方

※地方公共団体の議員、職員は応募できません。

〈任期〉委嘱の日から平成31年3月31日まで
〈締切〉6月30日(金)午後5時(当日必着)

〈応募方法〉応募用紙に必要事項を記入の上、下記に提出してください。

※応募用紙はホームページからダウンロードできます。

〈選考〉必要に応じて面接を行います。

町教育総務課 子育て支援グループ
☎42-6671

子育て支援医療証を郵送します

■今月の対象者

年齢：1歳児～小学6年生
誕生日：6月2日～7月1日

■発送日 6月22日(木)

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114



子育て支援センター「あろだより」

- 6月22日(木) ミニ講座 「心臓蘇生法とAED」
～消防自動車やパトカーに乗せてもらおう～
- 7月7日(金) 七夕お楽しみ会
- 7月14日(金) ママ&ベビー体操教室
- 7月19日(月) *幼児ことばの相談室 午前9時～11時30分
*子育て支援センター「あろ」 ☎44-2822
- 7月18日(日) 申込・町教育総務課 ☎42-6671
- 6月19日(月) *幼児ことばの相談室 午前9時～11時30分
*子育て支援センター「あろ」 ☎44-2822
- 北斗幼稚園 7月12日(日) 美郷幼稚園 7月3日(日)
- 玉庭保育所 6月27日(日) 7月3日(日)
- *町立幼児施設開放日 午前10時～11時

母子健康手帳交付

〈期 日〉7月10日(月)、24日(月)
〈受付時間〉午前8時30分～午後5時15分
〈場 所〉町健康福祉課
〈持 物〉妊娠届出書
※ご都合がつかないときはご連絡ください。

お子さんの健診など

項目	期日・対象者
9-10か月児健康教室	期日：7月19日(水) 対象：H28.9～10月生まれ
1歳6か月児健康診査	期日：7月21日(金) 対象：H27.11.1～H28.1.15生まれ

〈受付時間〉午後1時15分～1時30分
〈会 場〉生きがい交流館

ぴかぴか歯っぴい教室

〈期 日〉7月20日(木)
〈場 所〉生きがい交流館

〈対象者〉	〈受付時間〉
平成27年7月生まれの幼児	13:20～13:30
平成26年7月、平成27年1月 平成28年5月生まれの幼児ほか	13:30～14:00
妊婦及び夫	13:50～14:00

献 血

〈期 日〉7月23日(日)
〈時 間〉午前9時～11時
〈場 所〉川西町フレンドリープラザ
〈対象者〉男性：17歳～69歳
女性：18歳～69歳
※65歳以上の場合は、60～64歳で献血した方
〈持ち物〉献血カード
〈その他〉400mlの献血のみになります。



健康運動の集い

〈期 日〉7月18日(火) 午前10時～11時15分
〈場 所〉生きがい交流館
〈内 容〉ストレッチ体操、玄米ニギニギ体操など
〈対象者〉概ね74歳までの自立している方
〈講 師〉健康運動サポーター
〈持ち物〉内ズック、飲み物など
〈申 込〉町健康福祉課まで

町健康福祉課 健康推進グループ
☎42-6640

地域包括支援センターだより



バランスのとれた食事です！暑さに負けない身体を！

高齢期の食生活で気を付けることはメタボより「低栄養」です。栄養が不足すると運動器・循環器はもちろん認知機能にも影響を及ぼします。また、1日に成人の体が必要とする水分は2～2.5Lです。通常は食事(お茶などは除く)から約1Lの水分を摂りますが、高齢になり食事が減ると、食事から摂れる水分の量も減り、熱中症にも影響を及ぼします。元気に過ごすために、「1日3食」「毎日10品目」を目標にまんべんなく食べるようにしましょう。

【毎日食べたい10品目チェック表】 1回でも食べたものは1点、食べなかったものは0点として計算します。

肉	魚	卵	大豆	野菜類	海藻	イモ	乳製品	果物	油脂類	合計		
点	+	点	+	点	+	点	+	点	+	点	=	点

判定	9～10点	理想的な食事内容です。その調子で毎日まんべんなく食べましょう。
	4～8点	足りなかった食品群を補えるよう、毎日の食事内容を工夫しましょう。
	1～3点	食生活がかたよっているようです。いろいろな食品を食べよう心がけましょう。

町健康福祉課 介護支援グループ内 地域包括支援センター ☎42-6638

シリーズ

医療と介護の連携

第3回 お口の健康は、患者自身と専門家(歯科医師、歯科衛生士)のコラボで

長十歯科医院

金子 信一郎 院長



金子院長は小児歯科専門医(日本小児歯科学会認定)

「う蝕と歯周病はまれな疾患である」これは20数年前の日本講演での、ロイ・ページ先生(米国)の言葉です。当時両疾患で多くの歯を失っていた日本人にとっては信じがたいことでしたが、本来、う蝕も歯周病もしっかりと予防、管理できるものなのです。お口の健康は、裕福だから得られるものではなく、貧しいから得られないものでもないので、真にお口の健康を望む人だけが獲得できるものなのです。「痛くなったら歯医者に行けばいい」という、医者任せの

受け身な健康観から、「自分の健康は自分で守ろう」とする積極的な健康観に意識を変える必要があります。また、スウェーデンの歯科医師アケセルソンは20数年にわたる研究から、定期的に歯科医院でプロの口腔ケアを受けた人は、受けていない人と比較して、う蝕や歯周病で失う歯が極端に少ないことを報告しました。このことが今日のメンテナンスの根拠になっています。患者さん自身の健康への想いを私たち専門家がサポートしながら、歯を守っていくのです。歯は老化で失うものではありません。他の臓器と同じように一生、あなたの命を支えるのです。継続的な「プロフェッショナル・トゥース・クリーニング」のメンテナンスを受けて、健康なお口を維持していきましょう。

診療日と診療科目

- 午前 9時～午後1時
- 午後 2時～6時
- 休診日 木曜、日曜、祝祭日
- 診療科目 一般歯科、小児歯科、矯正歯科、予防歯科

※う蝕：虫歯のこと。
※ロイ・ページ：予防医学の世界的権威で元ワシントン大学歯学部副部長

くらしの情報掲示板

お知らせ

特殊詐欺被害を 防ぎましょう

資金融資のための保証金などとして現金を騙し取られる被害が発生しています。接点のない融資会社から、突然融資可能といった内容の文書が会社のファックスに送られてきます。融資を申し込むと、保証金や手数料が必要だと言われます。その話を信じて現金を振り込んでも融資は行われず、お金が騙し取られます。安易な融資話には乗らないようにしましょう。困ったときは左記まで。

☎米沢警察署
2610110

東北電力からのお願い

夏の暑い時期を迎え、強い日差しを避けるために飼っている犬の繋ぎ場を変更しているケースが見受けられます。検針作業員の災害防止のため、作業に支障のないところ

に繋ぎとめていただくようお願いいたします。

労働保険の年度更新

労働保険料の申告・納付期限は「7月10日(月)」です。申告・納付の手続きは、お近くの金融機関(日本銀行蔵入代理店に限る)または労働基準監督署で行えます。

☎山形労働局総務部
023162418225
☎労働保険料コールセンター
012013351546

ごみの適正な分別にご協力ください

どうしてゴミを分別するのかご存知ですか?理由はいくつかありますが、有害なダイオキシン類の発生を防いだり、再利用できるプラとペットボトルに分けて、埋立て場所が少しでも長持ちするようにするためです。適正な分別が環境の保全や、ごみ減量化に繋がります。

町ホームページに「ごみ分

別の手引き」を掲載していますので、ご覧ください。

「(仮称)道の駅よねざわ」出荷者説明会

平成30年春オープン予定の「(仮称)道の駅よねざわ」内農産物等直売所の出荷規約や出荷者登録手続きなどの説明会を開催します。

▼日時: 7月13日(木) 午後6時30分
▼場所: 米沢市 すこやかセンター 2階大会議室
▼申込: 7月12日(水)まで左記
☎米沢市農林課農政担当
2215111

再生可能エネルギー設備導入への補助金

山形県では、家庭・事業所における再生可能エネルギー設備導入促進、温室効果ガス排出量の削減を図るため、再生可能エネルギー設備導入経費の一部を助成しています。詳細は、左記窓口にお問い合わせいただくか山形県のホームページをご覧ください。

☎県環境エネルギー部エネルギー

催し

第40回住宅デー

▼日時: 6月18日(日)午後1時~4時
▼会場: 小松・建設曾根原・菅野建築・豊材建設前・中央公民館前
小松以外・各交流センター

講習・試験案内

☎023163013279
☎特定非営利活動法人ビルトグリーンジャパン
023167319501

▼講習
消防設備点検資格者講習

▼期日
①第1種: 8月28日(月) 29日(火)、30日(水)
②第2種: 9月5日(火) 6日(水)、7日(木)

▼会場及び定員: 山形ビッグウイング(定員各50名)
▼受付期間: 7月10日(月)~8月4日(金)

▼申込用紙: 日本消防設備安全センターホームページからダウンロード可

☎一般社団法人山形県消防設備協会
023162918477

消防設備士試験受験準備講習

▼期日: 7月27日(木)
【第1類・第4類・第6類】
▼会場及び定員: 山形ビッグウイング(定員各30名)
▼受付期間: 6月19日(月)~

戦没者遺児による慰霊友好親善事業

▼内容: 包丁研ぎの奉仕活動、住宅相談、老人世帯の奉仕作業

日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集します。

▼実施地域: ①東方: 旧満州、旧ソ連、台湾、中国

②南方: ニュージーニア、トラック・パラオ諸島、ピスマーク・ソロモン諸島、マーシャル・ギルバート諸島、マリヤナ諸島、ミャンマー、フィリピン、ボルネオ・マレー半島

▼詳細は、山形県遺族会へお問い合わせください。

☎山形県遺族会
023163110591

7月10日(月)
▼申込用紙: 左記団体ホームページからダウンロード可
☎一般社団法人山形県消防設備協会
023162918477

平成29年度危険物取扱者保安講習

▼会場及び期日
①置賜総合支庁(米沢市) 一般: 9月14日(木) 11月27日(月)、28日(火) 給取: 9月15日(金)
②置賜総合支庁西庁舎(長井) 一般: 9月5日(火) 給取: 9月4日(月)
▼受付: 6月26日(月)~7月20日(木)(先着順)
▼申請書: 川西消防署・置賜総合支庁総務課・県危険物安全協会連合会から受取
☎県危険物安全協会連合会
023163215744

置賜広域病院企業団職員採用試験

▼募集職種: ①助産師 ②看護師 ③薬剤師 ④診療放射線技師 ⑤理学療法士 ⑥作業療法士 ⑦言語聴覚士
▼試験期日: 7月9日(日)

7月 無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
健康相談 <small>(こころ・ひきこもりの相談含む)</small>	7月10日(月)・24日(月) 午前9時~午後4時30分	町健康福祉課	町健康福祉課 ☎42-6640
特設人権相談	7月5日(水) 午後1時30分~4時	生きがい交流館	町住民生活課 ☎42-6618
弁護士消費生活相談	7月12日(水) 午後2時~4時	町役場会議室(電算室)	町住民生活課 ☎42-6618
行政相談	7月19日(水) 午後1時30分~4時	健康福祉センター(旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6618
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時30分~4時	健康福祉センター(旧町立病院2F)	川西町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時~8時	山形さくらんぼの会事務所(山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353

6・7月 水道修理当番

080-6008-8330 修理当番直通電話
080-6008-5331

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。なお、調査費や修理費等については実費負担となります。

期間	当番店(社)	電話番号
6月12日~18日	(株)藤島建設	☎42-3166
	(株)藤倉設備	☎42-3366
6月19日~25日	(株)佐々木建設	☎42-4171
	(株)黒澤技建	☎42-6351
6月26日~7月2日	(有)米野建設	☎42-2392
	サイトウ電気設備工業(株)	☎42-4111
7月3日~9日	(株)殖産工務所	☎42-3500
	齋藤設備	☎42-2480
	スガイ住設	☎42-3987
7月10日~16日	(株)藤島建設	☎42-3166
	(株)藤倉設備	☎42-3366

入会キャンペーン実施中! ~7月31日(月)迄~

~入会特典~

- ・入会金無料!
- ・月会費1ヶ月分無料!!
- ・ペア入会特典あります!

※3ヶ月以上の登録が条件となります。

☆4月1日より、施設の利用料が「医療費控除」の対象になりました。 ※但し、メディカル会員登録の上、別途手続きが必要です。 詳しくはスマイルへお問い合わせ下さい。

1コイン体験実施中¥500(お1人様1回まで)

営業時間: 10時~21時 (日曜・祝日は17時まで) 定休日: 毎週水曜日

住所: 南陽市栴檀1180-5 TEL 0238-40-3686



ちまるデザイン室

川西町地域おこし協力隊
電話：0238-42-6694
メール：chimaru@ms5.cat.omn.ne.jp

松山 薫
「気持ちが良いから」ということで「川西町をおもしろくする若者の会」に誘われました。
プロレスは力道山からルーテーズ、ブッチャー、ジャイアント馬場、アントニオ猪木と知っています。
アートには疎いですがフォントにはこだわり、広告やポストターなどを担当します。

窪村 郁子
昨年に続き実行委員となりました。今年も協力隊・町内の同世代のみなさんと協力しながら、開催に向けた準備を進めています。
私は主にホームページでの情報発信、交流市場の出店者対応を担当します。随時情報を発信していくので、ぜひチェックしてみてください。

第62回 今年もやります！「こまつ☆んめもんプロレス」
昨年度大好評だった「こまつ☆んめもんプロレス」今年も開催決定！実行委員の隊員に、活動の様子や抱負を訊きました。

長岡 未美
今年から実行委員に加入し、昨年度を参考にしながら活動しています。ユニホーム作りや返戻品のデザインを主に担当しています。
町内の若者たちと会議を重ね、力を合わせて一緒に作り上げ、たくさんのご協力の上で成り立つイベントです。実行委員や当日スタッフも随時募集中です。

日時：9月3日(日)午前10時～
(試合時間：午前11時～午後2時30分)

会場：羽前小松駅東側
エコスノードーム前広場

観戦無料！たくさんのお来場、お待ちしております。

メールアドレス knemmon@gmail.com

フレンドリープラザ 情報掲示板



チケット ☎ 46-3311 FAX 46-3313
申込・問合せ先 E-mail: friendlyplaza@gmail.com

各種公演の開催は30分前となります。

公演 8月4日(金) 午後6時30分開演

吉良上野介の視点で描く忠臣蔵異聞

宝くじ文化公演 こまつ座 第118回公演

作 井上ひさし / 演出 東 憲司

イヌの仇討

チケット 前売 / 一般 3,000円
高校生以下 1,000円



※この公演の入場料は宝くじの助成により特別料金になっています。



吉良上野介に、テレビ相棒で捜査一課3人組の一人としてお茶の間に親しまれた大谷亮介を迎え、さらに「こまつ座」おなじみの三田和代、久保耐吉など、舞台を中心に活躍する実力派俳優が揃った最高の座組でお送りする、置賜出身の井上ひさしだからこそ描けた、稀代の悪役とされた吉良上野介の本当の姿。ぜひご覧ください。

町長室から



健康も楽しい食事もいい歯から

町長 原田 俊二

田植えが終わり、さわやかな風に早苗がなびき、作物の成長を見るのは楽しいですね。これからは、さくらんぼ、ナスやキュウリ、トマトが出回り一段とおいしい季節となります。ナス漬は最高です。豆をPRする「マメリエ」が商標登録されました。川西の豆をマメに紹介するボランティアのみなさんの愛称です。豆を食べる文化や調理法、生産者の取り組みなど、色々なところで活動いただいています。マスコミなどで好評の彼女たちの活動を守るための登録で、今後さらに充実した活躍が期待されます。

里と共に川西の名前が広がることを期待しています。
さて6月4日は虫歯予防デーでしたが、現在は「歯と口の健康週間」となりました。幼い頃虫歯が痛くて、夜になるとよく泣いていたのを思い出します。そして痛くなるとお世話になるのが、怖い歯医者さんと思っていました。あの「キューイン」と歯が削られる時は、今でも緊張します。
しかしこの考えは大間違いです。歯が痛くて治療してもらっただけではなく、今は口の中全体の健康が大切です。「歯周病は万病の元」と言われ、悪化すると歯を失うだけでなく、歯周病菌は出血した歯ぐきから血液に入り込み、体を巡り病気を引き起こすこともあります。「歯と口の健康づくり」より80歳まで20本の自分の歯を持つという「8020運動」の実践者は、歯医者さんの定期的なケアを受けておられます。加齢と共に増加する歯周病も、適切な指導で歯磨きを続けると改善することができます。赤ちゃんの歯が生えた時から高齢者まで、口の健康を守る良い習慣を身に着けるために、ぜひ歯医者さんと仲良くして欲しいと思います。
私たちは食物を口から取り入れて生きています。おいしいものをいつまでもしっかり噛んで食べられるようにしたいですね。

町立図書館・遅筆堂文庫

7月の休館日

開館時間	日	月	火	水	金	土
火曜日～土曜日 9:30～20:00	2	3	4	5	6	7
日曜日・祝日 9:30～18:00	9	10	11	12	13	14
は休館日	16	17	18	19	20	21
	23	24	25	26	27	28
	30	31				

7月のおはなし会 おはなしのへや

7月8日(土) 午前11時～11時30分
・おはなし会きらきらの紙芝居と読み聞かせ

おすすめ本コーナー

雨の日はハーブでほっとひといき

井上ひさし展示室

「吉里吉里忌 2017 レポート」開催中！

遅筆堂文庫読書会

7月9日(日) 午後2時～

こどもの本

『くらやみのなかのゆめ』

クリス・ハドフィールド作 小学館刊
クリスの夢は宇宙飛行士になること。エイリアンから地球を守ったり、火星に行ったり、やることはたくさんあるので、夜になっても眠りたくはありません。それに部屋の中は真っ暗で、不気味な生き物たちがやってきたり…。宇宙飛行士になる夢をかなえた実在の人物のお話です。

おとなの本

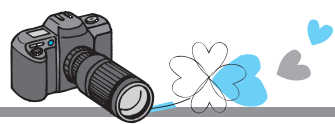
『卵アレルギーの子どものための

おいしいおやつとごはん』

大矢幸弘監修 成美堂出版刊



「栄養があって美味しいものを食べさせたい！でもアレルギーが」と悩んでいるお母さんは多いことでしょう。そんなお母さんのお役に立つ一冊です。卵を使わずに別の材料を代用して子どもが大好きなおムライスやプリンが作れます。アレルギーに関する素朴な疑問にもお答えしていますよ。



▲左からマメリエの新野真明子さん(吉島) グランドマメリエの鈴木さくさん(玉庭) まめ農家の浦田優子さん(玉庭)

川西町の豆を題材に「おしゃれでかわいい」PRを行っている、やまがた里の暮らし推進機構。そのPR部隊である「マメリエ®」が、平成29年4月28日付で商標登録されました。「マメリエ®」とは、まめの調査研究を行う方々の通称として誕生した造語で、町内外12名の女性が、川西町のまめに関するさまざまなイベント参加や豆料理、豆の栽培状況などをSNSを活用して情報発信を行っています。マメリエ®のみなさんが、今後も活躍してくれることを期待します。

6/1

「豆のあるまちかわにし」の広まりに期待

「豆のあるまちかわにし」のPR部隊「マメリエ®」が商標登録



▲さくらんぼの摘果作業を体験(中部地区)

5月19日(金)、20日(土)、1泊2日の日程で、千葉県八千代市立大和田中学校の3年生35名が、町内12件の受け入れ農家の方々にお世話になり、農作業や民泊体験を行いました。中学生たちは、いまの川西町だからこそ体験できる田植えやダリアの植え付け、さくらんぼの摘果作業を行い、いまの川西町だからこそ見る景色が、水の張った田んぼに写る景色を楽しんでいました。この体験が、中学生たちの心に残るものになるといいですね。

5/19

1泊2日で田舎暮らしを初体験

千葉県八千代市立大和田中学校の教育旅行を受け入れ



▲▼地域に根付いている高山音頭(上)と高山バンザイ(下)



▲親子で息もぴったり!

5月28日(日)、町立高山小学校グラウンドで「第33回高山地区青葉大運動会」が開催され、地区の方々が大勢集い、グラウンド中に熱気と笑顔が広がりました。来年度、高山小学校が中郡小学校と統合するため、この運動会は今年で最後。小学生の真剣勝負や、大人を巻き込んだ借り物競争、地域に根付く「高山音頭」や「高山バンザイ」の披露など、小学生と保護者だけでなく、高山地区に住む多くの方が参加し、世代を超えて交流がさらに深まった運動会でした。

5/28

最後の青葉大運動会 盛大に開催

高山地区青葉大運動会



▲アルカディア人物館内、寒河江善秋さんのパネルで記念写真を撮る加藤さん(H29.4.26)

6月3日(土)、没後40年となる、吉島地区出身の青年運動家、故寒河江善秋さんと親交の深かった、加藤登紀子さんのメモリアルコンサートがフレンドリープラザで開催されました。加藤さんは「知床旅情」でレコード大賞歌唱賞を受賞した1971年、寒河江さんに夫となる藤本敏夫さんと、寒河江さんが東京八王子に開いた「無相庵」で共同生活を送る中で、寒河江さんの生き方に大きな影響を受けました。コンサートでは、多くの観客が加藤さんの歌声に酔いしれました。

6/3

町の偉人を偲び、歌声に酔いしれる

故・寒河江善秋没後40年メモリアル加藤登紀子コンサート



▲川西町長賞を受け取る長谷川幸子さん

5月24日(水)、町商工会館で、商工従業員表彰式が行われ、左記の方々表彰を受けました。(敬称略) 〇優良従業員表彰 (株)山岸板金工業所 多勢 なよ子、齋藤 亨 (株式会社振興電気小松営業所) 梅津 清明 (樽平酒造株式会社) 〇川西町長表彰 長谷川 幸子、五十嵐 環、平新弥(所属先は右に記載)

5/24

商工従業員表彰



▲町長から委嘱状を受け取る中村教授(右)

5月16日(火)、平成28年度からスタートした「かわにし未来ビジョン」(第5次総合計画)の推進にあたり、総合計画推進アドバイザーとして神戸国際大学経済学部 中村智彦教授に委嘱状を交付しました。中村教授には、ビジョン策定の段階から指導、助言をいただけてきました。今年度も引き続き、町の課題解決に向けてご指導いただきます。教授のアドバイスをもとに、町民のみなさんと一緒になって「夢と愛を未来につなぐまち」を目指していきます。

5/16

かわにし未来ビジョンの推進に向けて

総合計画推進アドバイザーに中村智彦氏



▲藍綬褒章を受章された齋藤幸一さん

4月29日(土)付けで、内閣府から春の褒章受章者が発表され、齋藤幸一さん(大塚)が藍綬褒章を受章されました。齋藤さんは、昭和30年に統計調査員に就任され、農林業センサス12回、国勢調査10回、山形県農業基本調査24回、その他調査10回と、主要な統計調査に数多く従事され、統計調査の普及や正確な調査に尽力されました。調査にあたっては、重要性・必要性を十分認識され、丁寧な説明と誠意ある対応、円滑な調査により、精度の高い調査結果の確保に努められました。

4/29

平成29年度春の褒章伝達

齋藤幸一さん(大塚)が受章

おめでとう そしてありがとう

…5月受付分…

ようこそ赤ちゃん 6名

氏名	性別	保護者	大字
黒澤 榛基	男	誠基・麻子	洲 島
松田 美空	男	和也・莉沙	高豆蔻
船越 諒真	男	裕貴・一美	西大塚
笹木 瑛翔	男	剛・瞳	吉 田
遠藤 新	男	真・沙理	東大塚
小椋山芽生	女	太介・菜美	上小松

ご冥福を祈ります

氏名	年齢(満)	大字
鈴木 ひで	84	上小松
梅津登喜子	89	西大塚
青木 克決	85	上小松
佐藤マサ子	79	高 山
小林 義高	100	上小松
南 しげ子	84	玉 庭
島貫 友吉	68	吉 田
金子 章三	91	上小松
平田よし子	89	下小松
島貫 ツキ	88	洲 島
堀越きよ子	91	西大塚
須藤 きく	95	吉 田
長谷川新一	70	大 塚
川崎 順子	67	黒 川
齋藤 ふさ	85	下奥田
村山 卯吉	90	尾長島
加藤とよ子	91	時 田

【おめでとう そして ありがとう】は、5月に掲載の申し込みがあった方のみ掲載しています。氏名は、申込書のとおり掲載していますので、戸籍や住民基本台帳の表記と異なる場合があります。

◆町公式フェイスブックをチェック!◆

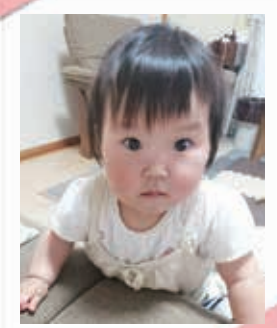
町の出来事やイベント情報など、新鮮な情報が写真とともにあなたのお手元に届きます。まずは「いいね」を押して情報をチェック!



船山 菜穂ちゃん(2歳)
陽依ちゃん(2カ月)
姉妹2人で、すくすく大きく育ってね!
(船山陽平 若菜・下小松)



齋藤 いつきちゃん(1歳)
毎日家族みんなを笑顔にしてくれてありがとう!
(齋藤友大 由惟・上小松)



田村 愛菜ちゃん(8カ月)
ずっと仲良くしようね!
by 朱里
(田村 直之 祥子・上小松)

【わが家のおぼご】を掲載しませんか? (毎月先着3組まで)
ご希望される方は、「保護者氏名」「連絡先」「お子さんの名前(ふり仮名付)・年齢」「メッセージ(20字前後)」を記入し、写真をメールで送付ください。(町内在住で3歳までのお子さん限定)
▶6月号募集期間: 6月15日(休)~6月30日(金)
▶応募先: 町まちづくり課 情報統計グループ ☎42-6668
メール koho@town.kawanishi.yamagata.jp

6月の町税等

- 町・県民税(1期)
 - 上下水道使用(5月概算分)
- 口座振替日 6月28日☎
納付期限 6月30日☎

川西町の人口

15,675人 (-28)
男 7,667人 (-10)
女 8,008人 (-18)
世帯数 5,128世帯(-10)
※5月末日現在の住民基本台帳人口

わが家のおぼご 毎月掲載募集中!

くせも少なく子どもも食べる
先日、吉島地区の学童保育の子どもたちにウコギおにぎりを食べてもらいました。みんなおいしそうに食べていました。
見た目と違ってクセが少なく、てんぷらやおひたしなどにして食べてもらうのがおすすめです。



島貫 美恵子さん (洲 島)



某テレビで一躍全国区
切和えや天ぷらに

そうだ! 森のマルシェに行こう!

今月の旬の食材は「ウコギ」です。ウコギは古くから春の山菜として食用にされてきたほか、城下町米沢では、米沢藩九代藩主「上杉鷹山公」が茎にトゲがあることから、ウコギの垣根を奨励した話は有名で、今では「山形おきたま伝統野菜」に認定されています。
ウコギにはビタミン、ミネラルが豊富で、ごぼうに匹敵するくらいの食物繊維があり、古くは平安時代より漢方の強壯剤として使われてきました。
春から初夏にかけての新芽が美味しく切り和えやおひたし、天ぷらなどがおすすめです。

マルシェ出荷者募集中!

かわにし森のマルシェでは、みなさんの出荷をお待ちしています。
お米や野菜、花などの農作物はもちろん、加工品などでも構いません。どなたでも簡単に出荷できますので、お気軽にお問い合わせください。
○6月の定休日: 6月28日(水)
☎かわにし森のマルシェ
☎42-6664

6月は食育月間

毎月19日は 食育の日



ウコギの ピーナッツ和え



※材料<4人分>

- ウコギ 140g
- 粉末ピーナツ 大さじ2
- 粉チーズ 大さじ1・1/2
- 塩 ひとつまみ
- オリーブオイル 小さじ2

※作り方

- ① ウコギは茹でて水気を絞り、2cm程度に刻む。
- ② ピーナツと粉チーズ、塩を混ぜておく。
- ③ ①を②で和え、最後にオリーブオイルを回しかけて混ぜる。

「食べること」は、「生きること」につながるとても大切なことです。心も体も健康で過ごすために、「食べること」を少し考えてみませんか。
★朝食を食べましょう
一日の元気は朝食から! 朝からしっかり食べましょう。

★組み合わせ食べてみましょう

パンだけ、麺だけでなくおかずも一緒に食べましょう。組み合わせれば栄養のバランスもとれます。

★みんなで楽しく食べましょう

家族や仲間と、会話を楽しみながら食べる事は、おなかを満たすだけでなく、心も体も元気にしてくれます。子どもたちにとっては、一緒に食べる大人から、料理やマナーを学ぶ場です。

☎町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

未来に向かって ~第15回~



犬川へ日頃の感謝の気持ちを込めて、奉仕活動を行いました！

犬川小学校6年生 大河原 ^{ゆき}由貴さん 横山 ^{はやと}隼大くん 須貝 ^{りゅうや}龍矢くん

今年の犬川小学校児童会は「仲良く・協力・ルールを守る」ことをみんなで頑張って取り組んでいます。その中でも、ボランティア活動をすることで「協力」していこうとする気持ちを高めています。

毎年6月に行う奉仕活動は、地区ボランティア会の方々と一緒に恒例の行事です。下学年は、犬川地区交流センターの清掃を行いました。上学年は、通学路のごみ拾いと犬川駅の清掃・花壇の花植えを行いました。犬川駅の駅舎は、一見すると汚れていないように見えたが、丁寧に拭いたりすると、やはり綺麗になりました。花壇にも花を植え、周りを草むしりすると見違えました。この活動できれいになった駅舎を見ると気持ちがよくなりました。また、ボランティア会の方々と交流しながら楽しく活動できました。



表紙のように、町内の各小学校で田植え体験の授業が行われました。泥んこになってはしゃぎながら、お米ができる過程を学ぶ、まさに「川西らしい」授業ですね。(大塚小学校田植え授業 H29.6.5)

編集後記

今月号は農業関係の情報が多い紙面になっていきます。特集記事の取材で農家のみなさんにご協力いただき、表紙の取材で4つの小学校におじゃましました。取材期間中はなかなか天候に恵まれず、お忙しい中時間を作ってくださったみなさんに、改めて感謝いたします。

表紙の取材では、子どもたちの笑顔の瞬間を収めようと、田んぼに入り夢中でシャッターを切り続けました。おかげで子どもたちに負けない泥んこの作業着になりました。楽しいひとときでした。

(大)